

る材料の耐久性等を想定し、おおむね20年の耐用年数を確保できるものと考えている。

問入札業者間の技術評価点の差異は、どのようなことが伺いたい。

答本工事では技術提案型の総合評価方式を採用し

議案第100号

東清掃センター大規模改修工事請負契約

〔公明党（日本共産党）

問工事期間中における東清掃センターの稼働はどうなるか。

答工事に伴い一時停止する機器もあるが、東清掃センターの稼働は従来どおり継続して行うことになっている。

問市民への影響はあるか。

答工事期間中も、処理量や車両の搬入台数に変更は生じないため、市民への影響は無いものと考えている。さらに、資源化センターの運転計画との連携および調整を密に取るなど、より市民生活に支障が生じないよう努めていく。

ており、課題に対する技術提案や、企業および配置予定技術者の技術力の各項目について、総合的に評価し得点を算出している。このようなことから、各入札業者の状況により一定程度の差が生じるものと考えている。

問大規模改修工事の事業費はどうなっているか。

答令和元年度から令和3年度までの3カ年で、25億8170万円を計上している。主な内容は、今回上程した焼却施設やリサイクル機器の改修を行う大規模改修工事の他、非常用発電設備等の付帯工事も含まれており、今回の大規模改修工事の工事請負代金額は2億3500万円となっている。

問大規模な随意契約だが業者に対するチェック体制はどうなっているか。

答本工事の積算に際して

は、廃棄物処理施設点検補修工事積算要領に準拠するとともに、これまでの施工実績額等を勘案し積み上げている。また、

議案第103号

令和元年度一般会計補正予算

〔自由民主党（日本共産党）

問南古谷小学校屋外運動場の用地取得に至った経緯は。

答南古谷小学校屋外運動場は、児童数の急増により、小学校設置基準上の面積基準を満たさないため、敷地内での拡張、学区の見直し、運動場用地の新たな確保などの方策を検討する中、近隣に屋外運動場の設置基準を満たす用地が見つかり、地権者に意向を確認し、提供してもよいとの回答を得たため、用地として取得することになった。

問新しい屋外運動場の用途は。

答新しい屋外運動場は、高学年用の運動場として体育の授業、ハンドボールなどの球技大会への利

用を考えている。運動場の設備は、トイレ、休憩スペース、体育倉庫、防球ネットなどの設置を検討している。

問普通交付税が増額となった理由は。

答普通交付税は、当該団体の標準的歳出である基準財政需要額から標準的収入である基準財政収入額を差し引いた財源不足額に基づき算定される。高齢者保健福祉費の増や市町村民税法人税割の減等で財源不足額が当初予算見込みを上回ったため、6億9123万2千円の増額となった。

問ひとり親家庭等の学習支援を始めた背景は。

答本事業は、ひとり親家

庭の相対的貧困率が国の調査で50%を超える状況であり、川越市ひとり親家庭等ニーズ調査においても75%以上が無料学習支援事業を希望していた

討論

今定例会最終日に、次のような討論が行われました。

議案第57号

〔日本共産党〕

消費税が8%に増税され、市民や中小業者の生活が困難になっている。市は、東後楽会館を廃止し、川越シャトルの無料乗車証の年齢を80歳から90歳に引き上げ、福祉切り捨ての冷たい市政を続けている。待機児童は20名、解消に至っていない。大規模事業やオリンピック関連事業が優先して行われている。旧織物市場整備や蔵造り資料館の耐震工事の入札不調が

ことなどから、貧困の連鎖を防止するため、学習支援や進学相談等を行う事業として、平成28年7月から実施している。

続いている。公民館の使用料は、利用者に負担増。水害対策では、台風第21号で被災した住民への独自支援策は一切無い。生活道路の要望も未整備のまま積み残しになっているため反対である。

〔自由民主党〕

市税の収入率が前年度から向上した。債権管理条例により適切な債権管理が進展した。歳出執行率が前年度から上昇、不利益が減少し、各種施策が積極的に展開された。計画的な基金積み立てが行われ、予算流用も減少し、財務規則のつとりに適切に運用された。川越駅東口駅前広場改修や西口市有地利活用事業も進捗し、笠幡駅前周辺整備完成と併せて、基盤整備